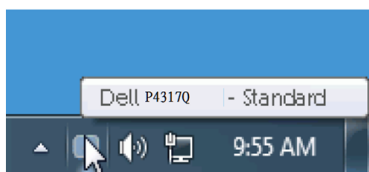


Dell Display Manager ユーザーガイド

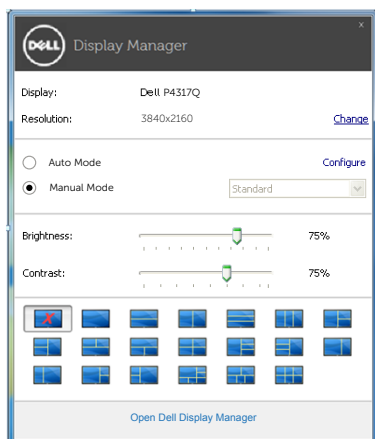
概要

Dell Display Managerは1台のモニターまたはモニターのグループを管理するために使うWindowsアプリケーションです。表示された画像の手動調整、自動設定の割り当て、エネルギー管理、ウィンドウの組織化、画像の回転、選択したDellモデルのその他の機能を可能にします。一度インストールすると、システム開始時に毎回Dell Display Managerが起動し、通知トレイにアイコンが置かれます。この通知トレイアイコンの上にマウスを置くと、システムに接続されたモニターの情報がいつでも得られます。



クイック設定ダイアログの使用

Dell Display Managerの通知トレイアイコンをクリックすると、クイック設定ダイアログボックスが開きます。2台以上のサポートされたDellモデルがシステムに接続されている場合、メニューを使用して特定のターゲットモニターを選択できます。クイック設定ダイアログボックスでは、モニターの輝度とコントラストレベルを便利に調整でき、プリセットモードを手動で選択するか、オートモードに設定し、ウィンドウレイアウトを簡単に配列し、システムの解像度を変更することができます。

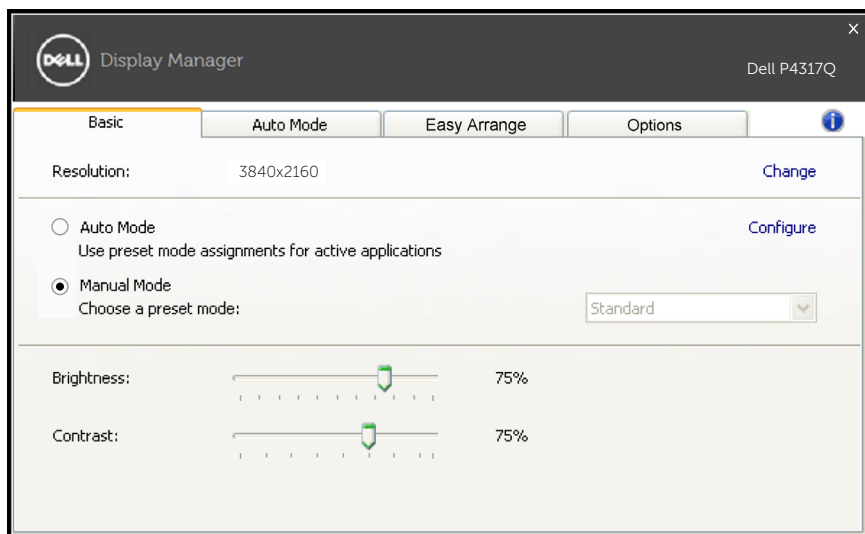


クイック設定ダイアログボックスはまた、Dell Display Managerのアドバンスドユーザーインターフェイスへのアクセスを提供し、ベーシック機能の調整、オートモードの設定、その他機能へのアクセスに使用されます。

ベーシックディスプレイ機能の設定

選択したモニターのプリセットモードをベーシックタブ上のメニューを使用して、手動で適用することができます。その他、オートモードも有効にできます。オートモードは、特定のアプリケーションがアクティブになったときに自動的に適用されるようにプリセットモードになります。モード変更の度に、一時的に現在のプリセットモードが画面上に表示されます。

選択されたモニターの輝度およびコントラストは、ベーシックタブからも直接調整できます。



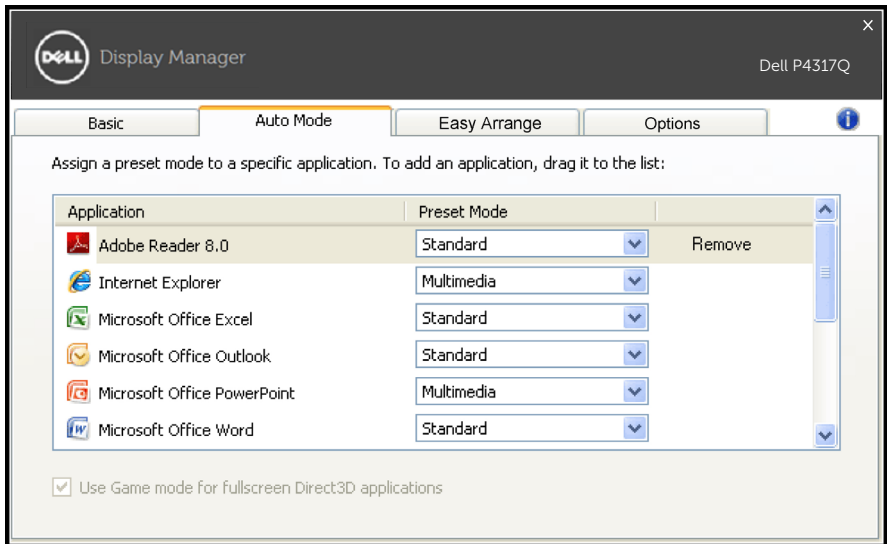
アプリケーションへのプリセットモードの割り当て

オートモードタブでは、特定アプリケーションに特定のプリセットモードを割り当てて、自動的に適用することが可能です。オートモードが有効な場合、Dell Display Managerは関連するアプリケーションがアクティブであれば、常に対応するプリセットモードに自動的に切り替わります。特定のアプリケーションに割り当てられたプリセットモードは、接続されているモニターすべてで同じ場合も、そのプリセットモードがモニターごとに1つずつ異なる場合もあります。

Dell Display Managerは多くの有名なアプリケーション用に事前設定されています。割り当てリストに新規アプリケーションを追加するには、デスクトップデスクトップ、Windowsの[スタート]メニューまたは他のどこからかアプリケーションをドラッグして現在のリストの上にドロップします。

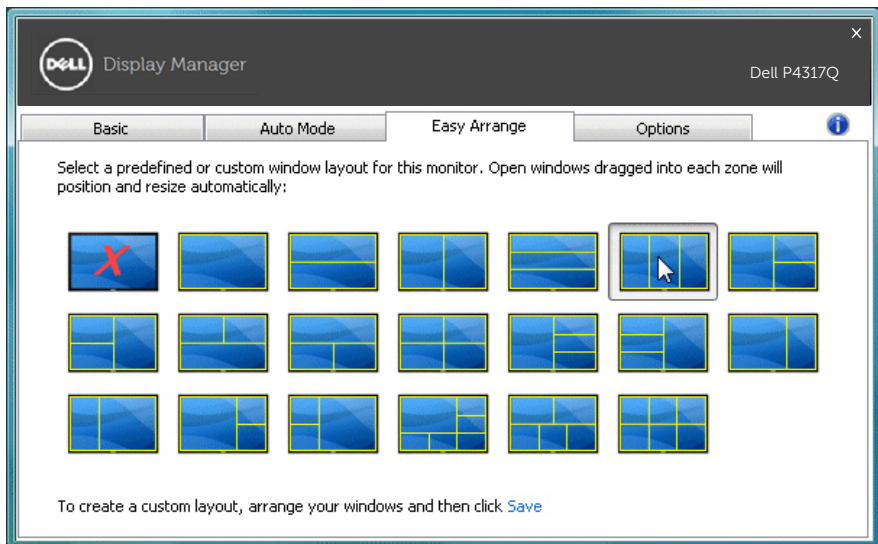
注意: バッチファイル、スクリプト、ローダー、およびzipアーカイブや圧縮されたファイルのような、非実行ファイルをターゲットとするプリセットモード割り当ては無効となります。

加えて、フルスクリーンで実行されるDirect3Dアプリケーションで常に使用される「ゲーム」プリセットモードを与えるオプションを有効にできます。オンである場合、個々のゲームタイトルでこの動作をオーバーライドするには、異なるプリセットモードを使って割り当てリストに追加します。割り当てリスト内に存在するアプリケーションは、一般的なDirect3D設定より優先されます。



モニターのウィンドウレイアウトの簡単な配列

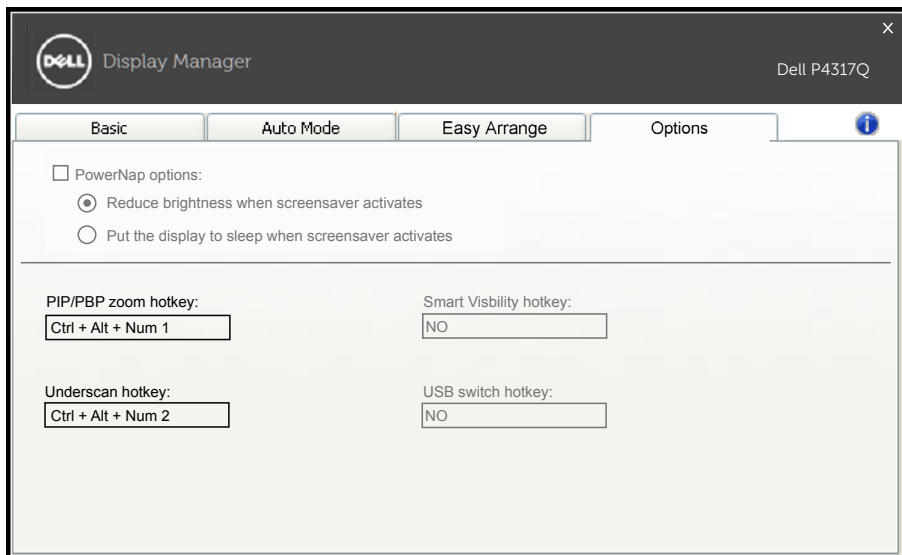
サポートされるDellモデルでは、モニターのウィンドウレイアウトを簡単に配列するためのEasy Arrangeタブが利用可能になります。開いているウィンドウを各領域にドラッグすると、自動的に位置とサイズが調整されます。カスタムレイアウトを作成済みの場合は、ウィンドウを配列し、[保存]をクリックします。



「アンダースキャン」および「ズーミング」ホットキーの設定

サポートされるDellモデルでは、ホットキー設定オプションを提供するオプションタブが利用可能です。

「PBPズームショートカット」または「PBPアンダースキャンショートカット」の下の長方形をクリックし、ホットキーを設定するキーを押します。そして、「アンダースキャン」または「ズーミング」を行うためにホットキーを使用します。



PBP アンダースキャン: ディスプレイ画面の上の表示エリアのサイズを小さくすることができます。

PBP ズーム: PBP モードの 1 つのウィンドウをズームインすることができます。

ステップ 1 PIP/PBP モードを使って、PBP モードの 1 つを有効にします。

ステップ 2 ウィンドウ 1 ~ 4 ソースを使って、ソース入力を選択します。

ステップ 3 PC 環境で DDM を実行します。

ステップ 4 DDM の「アンダースキャン」ホットキーを使って、ディスプレイ画面のアンダースキャン機能を有効 / 無効にします。

ステップ 5 DDM の「ズームイン」ホットキーを使って、選択したウィンドウをズームイン / ズームアウトします。

注意: 「PBPアンダースキャン」および「PBPズーム」を一括に使用することができます。

注意: 状態を復元するため、「ズームイン」は「ズームアウト」に対する必要があります。「ズームイン」後は、OSD機能は利用できません。「ズームアウト」後、元に戻ります。